学校番号	1009

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究（前半）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	詳説世界史　世界史探究　（山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説タペストリー　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史を暗記科目と考える人が多いようです。年号や用語を理解しながら体系的に覚えていくことが大切です。常にどうしてこんなことが起きたのか、その結果どうなったのかを考えていくが重要です。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(1)　世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事情について理解し、諸資料から歴史に関する情報を効果的に調べ、まとめる技能を身につけるようにする。【知識及び技能】

(2)　世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを多面的・多角的に考察し、課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、それらを効果的に説明したり、議論する力を養う。【思考力・判断力・表現力等】

(3)　世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。【学びに向かう力・人間性等】

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古代文明の特質	・古代オリエント文明とその周辺 ・南アジアの古代文明 ・中国の古代文明	a:古代文明に共通する歴史的特質を理解している。 b:諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問いを表現している。 C:追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
	中央ユーラシアと東アジア世界	・中央ユーラシア －草原とオアシスの世界－ ・秦・漢帝国 ・中国の動乱と変容 ・東アジア文化圏の形成	a:各中国王朝の支配体制について、分裂時代比較したうえで理解している。 b:資料をもとに当時の社会や文化の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c:追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
2学期	南アジア世界・西アジア世界 地中海周辺の国家形成	・仏教の成立と南アジアの統一国家 ・インド古典文化とヒンドゥー教の定着 ・イラン諸国家の興亡とイラン文明 ・ギリシア人の都市国家	a:南アジアの宗教が周辺地域に与えた影響・イラン諸国家の興亡・アテネの民主政の成立の経緯を理解している。 b:資料をもとにインド洋交易の広がり・イラン文明やギリシア人の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c:追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト

	イスラーム教の成立とヨーロッパ世界	・ローマと地中海支配 ・キリスト教の成立と発展 ・アラブの大征服とイスラーム政権の成立 ・ヨーロッパ世界の形成	a:ローマ成立の経緯とキリスト教の関わり、イスラーム教の成立と広がりについて理解している。 b:ローマの文化とイスラームの文化など資料をもとにして多面的・多角的に考察し表現している。 c:追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
3学期	ヨーロッパ世界の変容と展開 東アジア世界の展開とモンゴル	・西ヨーロッパの封建社会とその展開 ・東ヨーロッパ世界の展開 ・西ヨーロッパ世界の変容 ・西ヨーロッパの中世文化 ・アジア諸地域の自立化と宋 ・モンゴルの大帝国	a:中世東西ヨーロッパ・宋・モンゴル時代について社会の変容もつかんだうえで理解している。 b:資料をもとに中世西ヨーロッパの文化的な特徴、宋の経済発展やモンゴル帝国の成立の意義などを多面的・多角的に考察し表現している。 c:追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度